

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	株式会社タスカル
住所	札幌市北区北17条西4丁目1番3号 マミヤビル1階101
電話番号	011-717-5211

事業所番号	0110203163
管理者名	大高 敏久
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(IV) 支援力向上（※）		点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	参加した職員が1人以上参加している	
②研修、学会等又は学会誌等において発表	1回以上の場合	
③視察・実習の実施又は受け入れ	いずれか一方のみの取組を行っている	
④販路拡大の商談会等への参加	1回以上の場合	○
⑤職員の人事評価制度	人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○
⑥ピアサポーターの配置	ピアサポーターを職員として配置している	
⑦第三者評価	過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	
小計（注2）		3

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(II) 生産活動		点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(V) 地域連携活動		点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合：10点

(III) 多様な働き方（※）		点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	就業規則等で定めている	
②利用者を職員として登用する制度	就業規則等で定めている	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	就業規則等で定めている	
④フレックスタイム制に係る労働条件	就業規則等で定めている	
⑤短時間勤務に係る労働条件	就業規則等で定めている	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	就業規則等で定めている	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
小計（注1）		3

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(VI) 経営改善計画		点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	

期限内に提出していない場合：-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上		点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	130	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（R7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,584	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,145	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（1月～12月）

前々々年度（R5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	24,534,662	円	利用者に支払った賃金総額	22,780,319	円	収支	1,754,343	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（R6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	28,797,595	円	利用者に支払った賃金総額	27,567,310	円	収支	1,230,285	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（R7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	33,303,891	円	利用者に支払った賃金総額	30,263,883	円	収支	3,040,008	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 利用者を職員として登用する制度を定めている

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択した場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している
 ◎ 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
 ※ 研修名 虐待防止～委員会や研修を利便化させない体制づくり～
 研修講師 山村 樹
 実施日・受講者数 10月 15日 1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※ 研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※ 学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※ 先進的事業者名
 実施日/参加者数 月 日 人
 ※ 他の事業所名
 実施日/参加者数 月 日 人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
 ※ 商談会等名 取引先との単価見直し
 主催者名
 日時 9月 26日
 内容 最低賃金引き上げに伴い取引先と単価見直しの商談を行い、単価引き上げおよび賃金向上につながった

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している
 ◎ 当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 7年 4月 1日
 人事評価制度の対象職員数 5名
 うち昇給・昇格を行った者 1名
 当該人事評価制度の周知方法
 書面を用いて職員へ直接説明し、周知を行った。

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している
 ◎ 当該ピアサポーターは「障害者7分野」研修を受講している
 ※ 配置期間 月 日～月 日
 就業時間
 職務内容

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※ 評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※ 認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画



◎ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※ 受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社 タスカル	事業所番号	0110203163
住所	札幌市北区北17条西4丁目1番3号 マミヤビル1階101(a)	管理者名	大高敏久
電話番号	011-717-5211	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：札幌美装興業株式会社 請負ビジネスホテル(札幌駅、大通り近郊) 札幌市中央区南4条西10丁目1005番地1 実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日 実施内容：ホテル客室清掃、施設内共用部清掃など 利用者数：1日 最大7名</p>	<p><活動の様子></p> <p>①ホテル客室清掃 ユニットバス内 トイレ清掃</p> 
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">施設外就労にて一般企業で働くことにより、清掃作業スキルの向上、コミュニケーションの能力の向上、就業に対する体力の向上を目的として実施する。清掃業務を通じて他事業者、ホテル従業員との関わりを持つことがあり、当事業所のあり様を認知してもらえる。自身の仕事の気づきがお客様の満足度を満たすことに繋がり、それを他の業種にも応用できる。	<p>②ホテル客室清掃 ベットメイク</p> 
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">利用者自身の作業をスタッフとの面談で最低月に二度、俯瞰的に見直し、施設外就労におけるスキルアップに向けた目標を設定・クリアする事で、作業のブラッシュアップや、本人の自信にも繋がっている。一般就労に向けた利用者の職業選択の幅を広げられている。利用者自身の作業結果に対する責任感が培われている。1人1人で規定数やペースは違うものの、規定時間までに部屋を販売出来る状態にしなければならない為、全員で協力しながら作業する事もあり、1つの目標に対してグループで動く事も出来るようになってきている。	

連携先の企業等の意見または評価

ホテルの閑散期・提携事業者の変更による一時的・恒常的な勤務先の変更や、ホテルそれぞれの特色に合わせた出勤時間含む業務内容・注意点、当日の突発的な清掃数の変更にも、柔軟に対応いただき、稼働に合わせての清掃を期待通り行っていました。今現在も複数のホテルに同時に出向いただいている為、とても助かっています。今後も稼働に合わせた活躍に期待しています。


連携先企業名	札商美装興業株式会社	担当者名	氏家 瑠斗
--------	------------	------	-------

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社タスカル
住 所	札幌市北区北17条西4丁目1番3号マミヤビル1階101 (a)
電話番号	011-717-5211

事業所番号	0110203163
管理者名	大高敏久
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>活動場所：株式会社トライアルストアーズ 石狩市新港西3丁目702-3</p> <p>実施日程：火曜日から土曜日</p> <p>実施内容：精肉の盛りつけ・計量・梱包 コンテナ洗浄・除菌作業等</p> <p>利用者数：1日5名</p>	<p><活動の様子></p>  <ul style="list-style-type: none">・今は作業の流れをきちんと覚えているので、毎回従業員の方から指示を仰ぐことも無く1日の作業を行なうことが出来るようになった。・最近では他の部門の作業を手伝うこともあり、自分たちが出来る作業の種類が増えて来ている。・職場内での物の配置の変化や作業ルールの変更などがあつた時も以前は対応するのに時間が掛かったが、今はある程度柔軟に対応できるようになった。・他の従業員の方たちともコミュニケーションが取れており楽しく作業することが出来ている。
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">・工場内のライン作業に携わることで、仲間と協力して作業をスムーズに進めることを学ぶ。・自分の役割に対し責任を持ち、時間内に決められた作業を行う。	
<p><成果・課題></p> <ul style="list-style-type: none">・自分の配属されている部門の作業量が少ない時は、他の部門の作業を手伝うことがあり、出来る作業内容が増えた。・失敗した時などに注意を受けることがあるが、注意されたことを必要以上に引きずってしまうことがあるので気持ちの切り替えが必要。	

連携先の企業等の意見または評価

コンテナ洗浄や除菌・清掃作業を行って頂き工場内の衛生状態が良くなっております。
欠員で手薄になってしまった部門にヘルプとして入って頂くこともあり生産性の向上に繋がっております。
こちらからの急な作業のお願いにも対応して頂くこともあり助かっています。
問題が発生した際は、すぐに共有して頂いておりますので、トラブル等も無く作業を進めることが出来ております。
今後もよろしくお願い致します。

連携先企業名	株式会社トライアルストアーズ	担当者名	加賀山 知宏
--------	----------------	------	--------

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社タスカル
住 所	札幌市北区北17条西4丁目1番3号マミヤビル1階101 (a)
電話番号	011-717-5211

事業所番号	0110203163
管理者名	大高 敏久
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：バックワン株式会社 札幌市西区八軒1条東4丁目</p> <p>実施日程：開所日</p> <p>実施内容：野菜の選別・計量・袋入れ</p> <p>利用者数：1日最大7名</p>	<p><活動の様子></p>  <p>⇒ サツマイモの選定・計量後 2本入りの商品の為、2本ずつ 互い違いに置いて準備</p>  <p>2本ずつ向きを揃えて袋入れ。 最後に袋止めの為、別の箱 に入れて準備→</p>  <p>⇒ メンバーの体に隠れて見え ないが、袋止めの機械を 操作中。</p>  <p>サツマイモの入っていた箱に 商品を9個ずつ入れ戻して、出 来高1完成。</p>
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 施設外先で他の事業所と一緒に作業する事で刺激を受けつつ、時間内に決められた出来高を、購入されるお客様を意識し作成する。 自分の役割に対し責任を持ち、仲間と一緒に作業を行うことで必要な協調性や連携活動の感覚を養う。 原料や、必要器具を運ぶことで体力や筋力作りを行う。 <p><成果・課題></p> <ul style="list-style-type: none"> 施設内の作業内容とは異なるので、今まで気付けなかった得意な作業を見つけたり、メンバー本人の自信とやりがいに繋がった。 シーズンの同じ野菜が続くことが多いので、どうしたら効率のいい作業が出来るかなど意見交換や試行錯誤しながら取り組んでいる。 時折意見交換が白熱してしまう時があるので、今後周りへの配慮や柔軟性を身につけていく必要がある。 	

連携先の企業等の意見または評価

すれ違った際でも、きちんと元気な気持ちの良い挨拶をしてくれています。

いつも色々な種類の野菜や、同じ野菜でも産地が違う等にも臨機応変に対応して、頑張って作業されています。

他事業所と合計した出来高を作ることも多いので、進み具合によって、お互いに協力し合いながら、商品を作り上げてくれています。



物流の状況に困って、仕事量の変化がある事もありますが、今後も引き続きよろしく願いいたします。

連携先企業名	バックワン株式会社	担当者名	安部
--------	-----------	------	----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	株式会社 タスカル	事業所番号	0110203163
住所	札幌市北区北17条西4丁目1番3号 マミヤビル1階101 (a)	管理者名	大高 敏久
電話番号	011-717-5211	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】当事業所内 【実施日程】令和7年4月1日から令和8年3月31日 【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】S株式会社 U株式会社、T産業様から仕事を受けさせていただき、それを仕事の結果でお返りする流れは今までと変わることはありません。仕事内容が大きく変わることがあまりないので、能動的に作業出来ています。 【利用者数】一日平均4～5名</p>	<p><活動の様子></p>  <p>⇨香りサンプル作り。 アルミの袋にスポンジを入れます。スポンジが入った袋に香料を入れます。 (アルミ袋とスポンジがたくさ</p>  <p>香料を入れたアルミ袋をシーラーで圧着して出来上がりです。次の行程では、台紙に接着という流れで行われます。(数量は1日6,000個の時もあり、身体が疲れます)</p>
<p><目的></p> <p>【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】慣れた作業は分担して作業する、作業ミスが起こった時は作業する人が手を止めて原因を探ります。商品としての意識づけが出来ています。 【利用者にとってのメリット】作業を自分たちで考え、本当に困ったときに確認するという習慣が出来ました。指示待ちの姿勢が減りました。</p>	
<p><成果></p> <p>【実施した結果】それぞれが、どのように進めていくかを話し合ってから、作業を始める為間違いが少なくなりました。 【得られ た成果】報告、連絡、相談がしっくり出来るようになりました。 【課題点】変わらず新しい利用者に対しては、職員からの指示が必要です。皆、尻込みしている様子が見受けられます。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】U株式会社の作業では、職員がどのように作業するかを確認するが、一緒に指示を聞くようになり、疑問があったら職員に確認するなど、メンバーが積極的な動きを見せた事に担当者から驚きの声をいただいた。 【今後の連携強化に向けた課題】昨年の実績を考えれば、連携先を増やすかどうか疑問が残っています。利用者がどれほど入るか、卒業するかで今後の動きを考えていかねばなりません。</p>	<p>連携先企業（担当者） U株式会社（青木様） T産業（田中様） S株式会社（松岡様）</p>
---	--

利用者からの意見・評価

<p>【利用者の意見】 Kさん：見学、体験、面接で三度タスカルに来たが、その度に作業中のメンバーの声が聞こえ、元気に作業しているのが分かる。 Hさん：指示を聞いていないメンバーには、何故指示をしっかりと聞く必要があるのかを全員の手を止めて話していたのが印象的。</p>
--